

平成29年度学校評価結果の考察と今後の対応について

長崎県立鶴南特別支援学校高等部西彼杵分教室

1 教育活動について

教職員（3. 30－）、保護者（3. 40－）であり昨年度と同様であった。

教職員においては、昨年度の研修機会の不足は遠隔授業システム等の導入で改善された。また、進路開拓が進んだことにより情報提供の数値も大きく向上した。

保護者、教職員ともに情報の共有と連携した体制の面で昨年度を大きく下回った。連絡帳や電話連絡などにおいて、一方通行とならないような保護者と教職員が連携した体制作りを目指したい。これからも創意工夫をしながら分教室としての教育活動の充実を図っていききたい。

2 教育環境について

教職員（3. 43↑）、保護者（3. 50↑）で昨年度を上回った。

教職員においては、2の評価が1項目で3名おり、教育環境の整備を望んでいる。西彼杵高等学校は非常に協力的に対応していただいているので、今後も高校側と相談しながら充実を目指したい。

保護者においては、3. 50と高い評価をいただいた。校内の環境にはおおむね満足していただいているが、昨年度から高校前までの路線バス増便の要望がある。高校側も同じ要望があり、高校と同じくバス会社に増便を要請していく。今後も安心、安全な環境を目指して環境整備に取り組んでいきたい。

3 開かれた学校について

教職員（3. 20△）、保護者（3. 30－）であった。

昨年度の学校公開は開設初年度であり、地域の中学校、西海市教育委員会など多くの方が参観してくださったが、今年度は外部の見学者が少なかった。また、保護者の授業参観、日曜参観、文化祭等の行事に参加が消極的であった。文化祭では、カレーバザーなど高校のPTAと協力して活動することができた。

今年度まで分教室のホームページがなかったので、30年度は本校のホームページにリンクを作り、行事や生徒の様子を発信し、より開かれた学校を目指したい。

4 総括

総合評価は、教職員（3. 31↑）、保護者（3. 40↑）であった。

開設1年目の評価を上回ることができた、今後も今回の評価ポイントを下げないように努力していきたい。

		1 教育活動		2 教育環境		3 開かれた学校		総 計	
		H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28
西彼杵 分教室	教職員	3. 30－	3. 30	3. 43↑	3. 17	3. 20△	3. 30	3. 31↑	3. 26
	保護者	3. 40－	3. 40	3. 50↑	3. 33	3. 30－	3. 30	3. 40↑	3. 34

↑：向上、△：下降、－：同値